

平成 30 年 10 月 16 日

報道各位

住友不動産株式会社

免震構造と無停電対応でビジネスを守る
「住友不動産八丁堀ビル」竣工
東京駅徒歩 10 分で 5 駅 16 路線 + 8 新幹線利用可能

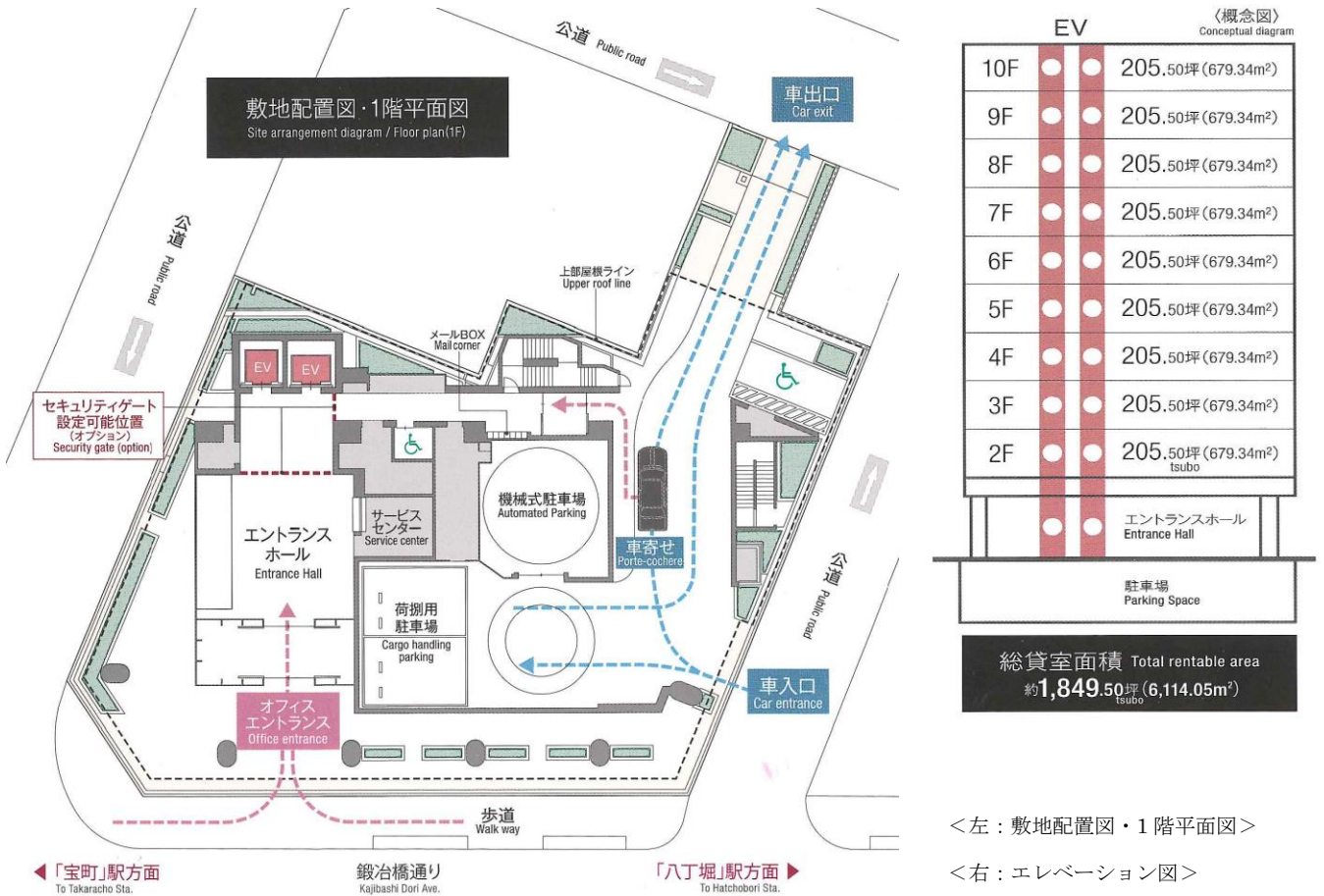
住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区西新宿 2-4-1、代表取締役社長：仁島浩順）は、東京都中央区八丁堀にて開発を進めて参りました「住友不動産八丁堀ビル」が竣工致しましたのでお知らせします。当ビルは「宝町」駅徒歩 3 分、「八丁堀」駅徒歩 4 分、「京橋」駅徒歩 5 分に加え、「新富町」駅徒歩 6 分、「東京」駅も徒歩 10 分と、5 駅 16 路線に加え 8 新幹線も利用可能な交通利便性が高い立地に位置します。



<住友不動産八丁堀ビル外観>

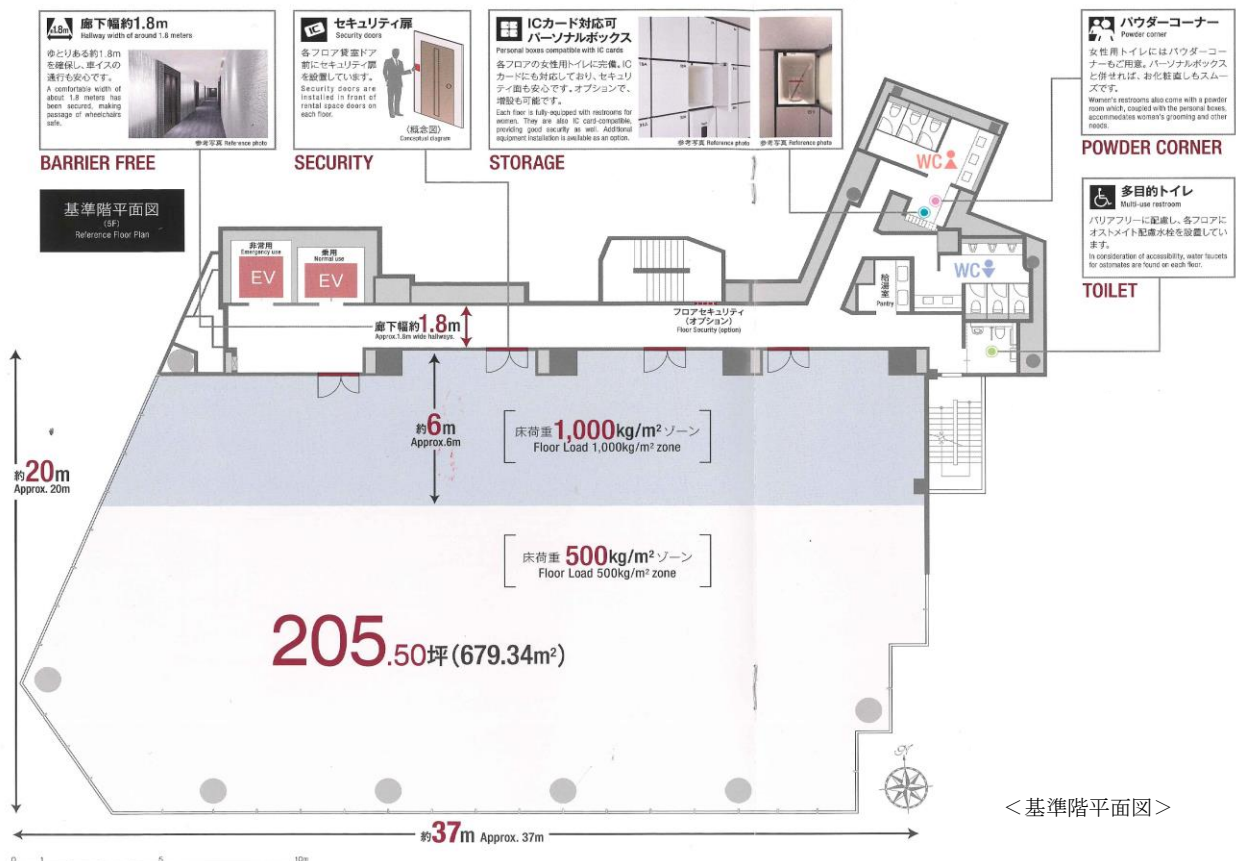
鍛冶橋通りに面したオフィスエントランスは、オフィスワーカーやゲストを心地よく出迎えます。車寄せスペースも確保し、VIP 対応にも配慮しています。

敷地配置・エレベーション



オフィスフロア・スペック

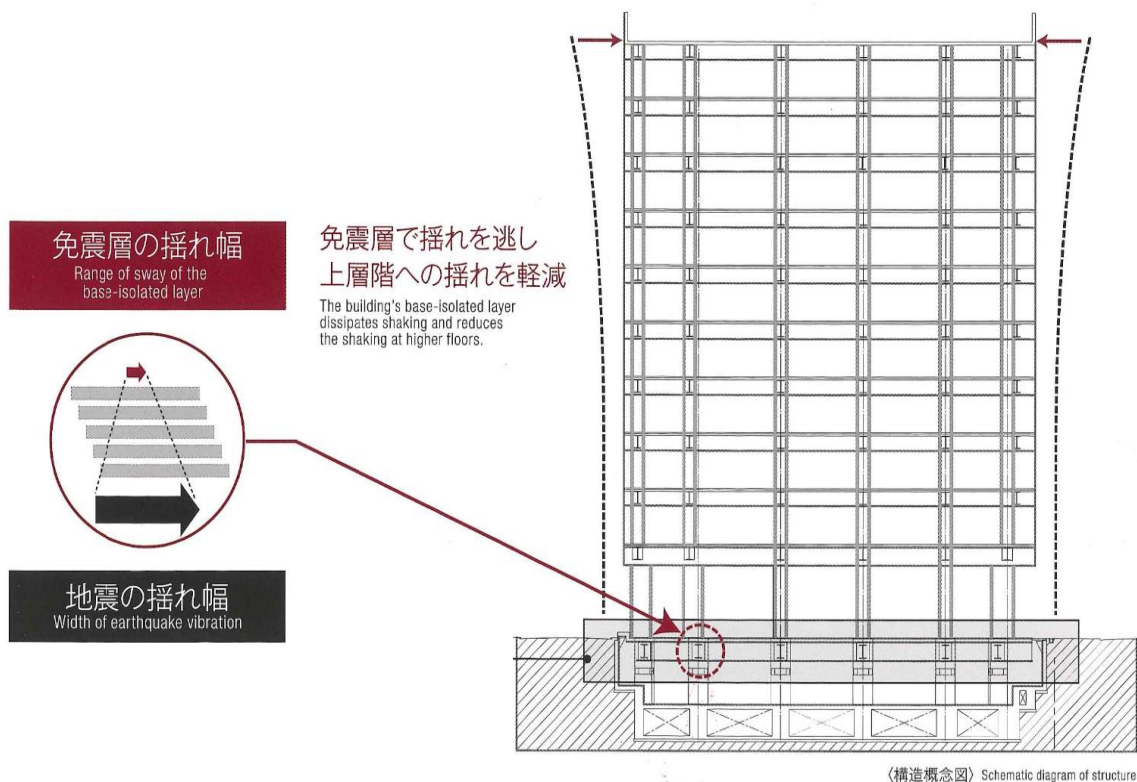
1フロア面積 679.34 m² (約 205 坪) ・天井高 3m の整形無柱空間は効率的なレイアウトを実現し、働きやすい空間を創り出します。



また当ビルは「免震構造」を採用、建物下部に免震装置を設け揺れを吸収します。建物に直接地震エネルギーを伝えにくくする構造とすることで、人命はもとより、家具等の転倒リスクも軽減します。地震の際はエレベーターを自動的に診断、EV機械室に設置した感知器が120gal未満の揺れであれば、自動的に仮復旧運転するシステムも採用しています。(非常用エレベーターは除く)

また、災害時の無停電対応として2重のバックアップ体制で停電リスクを回避し、働く人を守り事業継続を支えます。

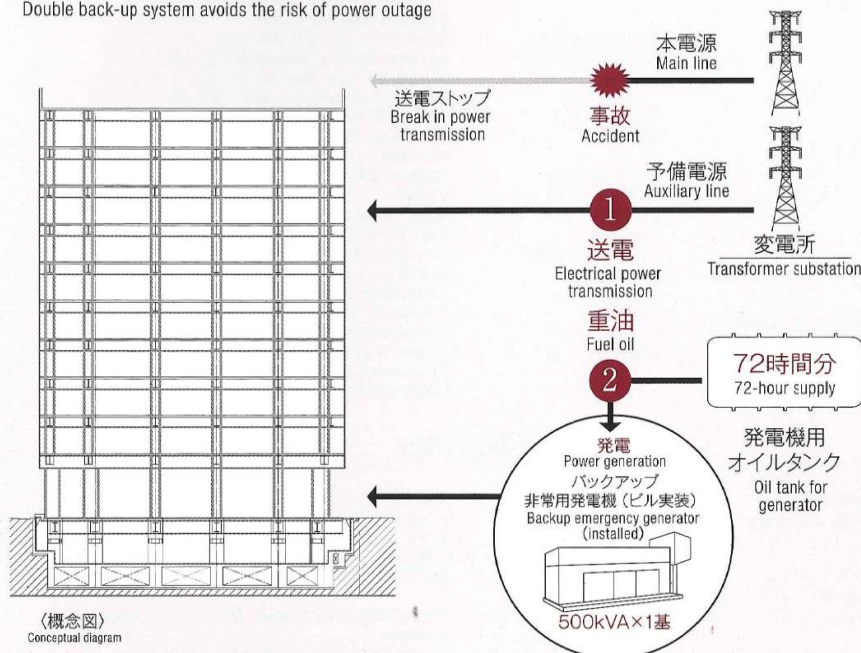
免震構造でビジネスを守る



災害時の無停電対応 (ビル全体)

2重のバックアップ体制で停電リスクを回避

Double back-up system avoids the risk of power outage



STEP 1 本電源・予備電源
2回線受電方式
2-line power receiving system

高圧6.6kV・本電源・予備電源2回線受電方式を採用し、万が一の事故に対応します。
Uses main and extra voltage of 6.6kV and a 2-line power receiving system in order to cope with emergencies.

STEP 2 重油による発電
Power generation via heavy oil

事故等で変電所からの送電が停止した場合には、敷地内のオイルタンク貯蔵の重油を使って発電します。
(72時間、照明・コンセント用15VA/m²、空調用7VA/m²の電源供給)
Electricity is generated with the use of heavy oil stored in the oil tank installed within the premises, in the event of power supplied by substations being cut off due to an emergency. (Supplies 15VA/m² for lighting and power sockets and 7VA/m² for air conditioning for 72 hours.)

■概要

所在地／東京都中央区八丁堀3丁目3番（地番）

交通／「宝町」駅徒歩3分（都営浅草線）、「八丁堀」駅徒歩4分（京葉線・日比谷線）、
「京橋」駅徒歩5分（銀座線）、「新富町」駅徒歩6分（有楽町線）、
「東京」駅徒歩10分（JR各線・丸の内線）

設計監理／株式会社UG都市建築、株式会社織本構造設計

施工／大成建設株式会社

構造／鉄骨造、一部鉄筋鉄骨コンクリート造、免震構造（柱頭）

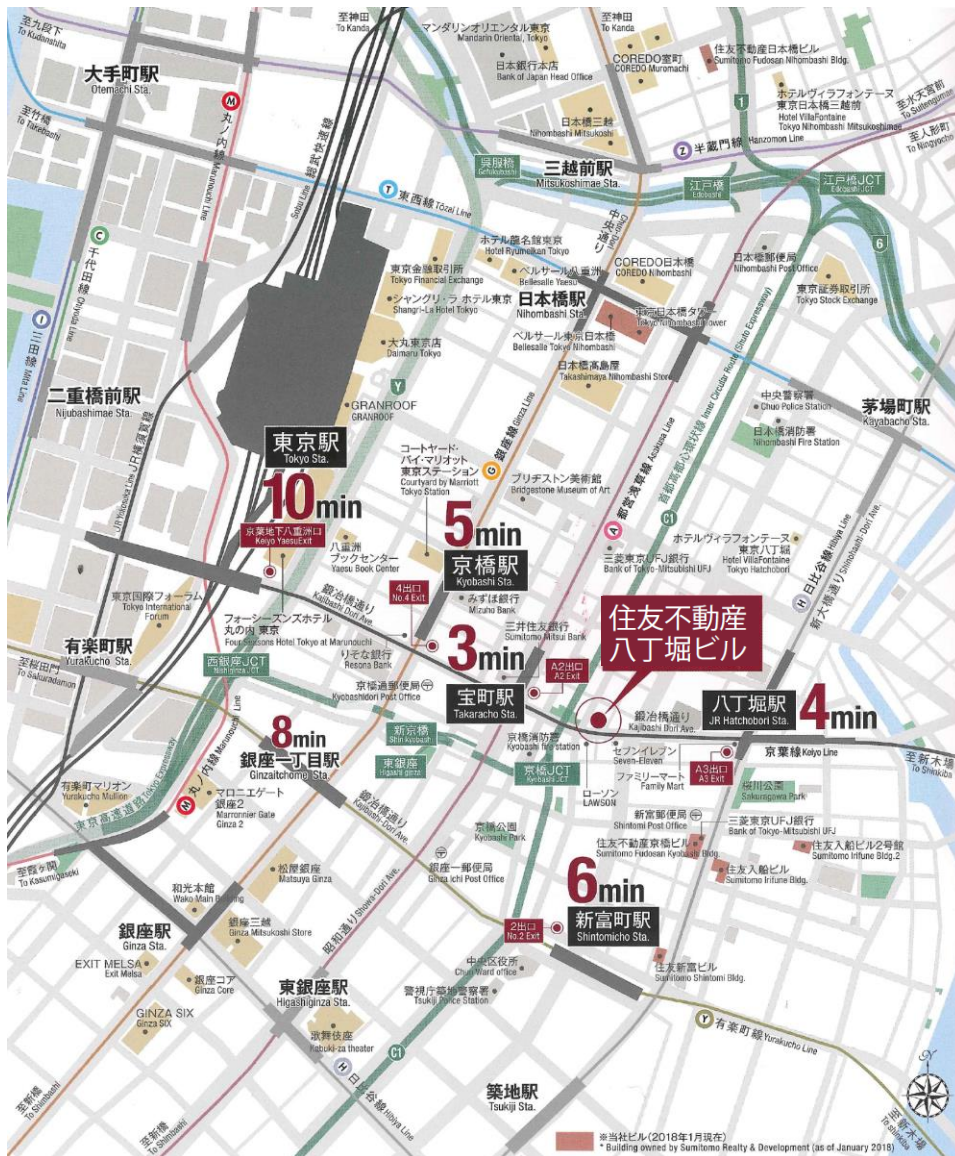
階数／地上10階、地下1階

最高高さ／52.90m

敷地面積／332.92坪（1,100.57㎡）

延床面積／2,611.67坪（8,633.64㎡）

総賃室面積／1,849.50坪（6,114.05㎡）



本リリースに関する問い合わせ先
住友不動産株式会社 広報部 内藤
TEL : 03-3346-1042